

トランプ大統領の したたかさ

アメリカのトランプ大統領はまた人事を変えた。

ティラーソン国務長官の首を切り、CIA長官のポンペオ氏（対中国強硬派）を国務長官につけた。

大統領補佐官のマクマスター氏をネオナチの親玉といわれたブッシュ政権時のボルトン氏に変えた。

アメリカのマスメディアではトランプ大統領が次々と人の入れ替えをすることを非難する向きも多いが、長年政治家をやっているわけじゃないので最初の人選

は誰かに任せたとはいえない。

大統領をやってみると自分がやりたいことがスタッフの考えと合わずうまくいかない、ことも多いのだろう。

今まで、クリントンもオバマも北朝鮮には手を焼いている。クリントン大統領の時は一触即発の事態まで行った。北朝鮮は核施設を壊して廃棄する姿勢を見せてアメリカをだました。

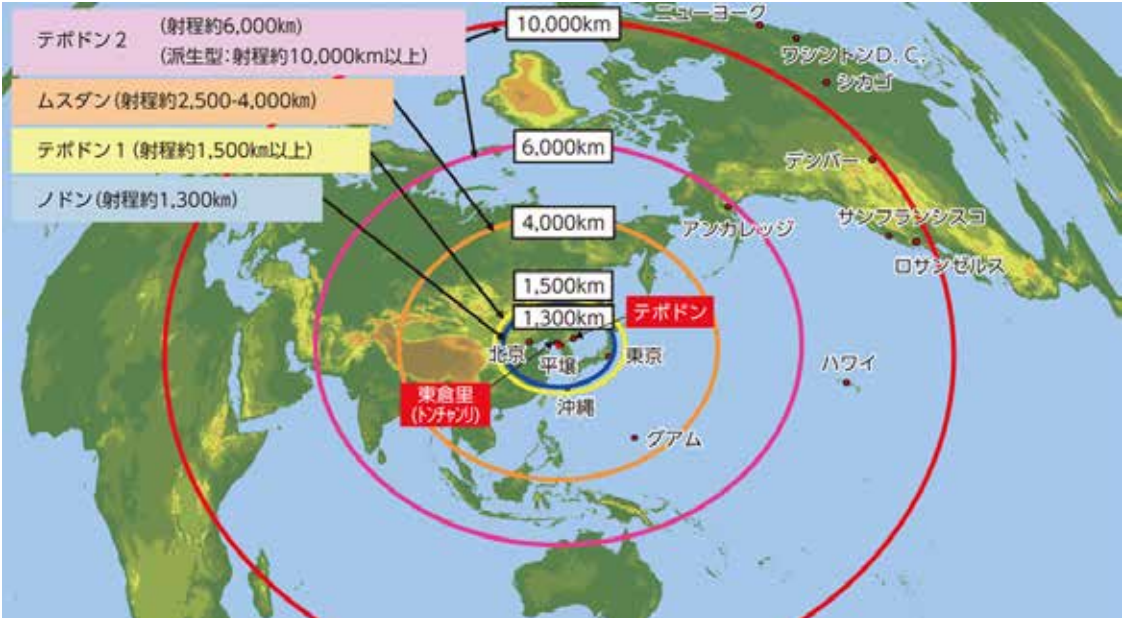
トランプ大統領はアメリカに到達する「核ミサイル」完成が間近に迫っていることを考えるとただならぬ交渉しては



レックス・ウェイン・ティラーソン
アメリカ合衆国 前国務長官



マイケル・リチャード・ポンペオ
アメリカ合衆国 国務長官



ない。それから妥協しては後手を踏む。
 そこで、こわもてのボルトン氏を起用。
 「怖いぞーこわいぞ、ボルトンだぞ！」と
 みせて、北朝鮮が「えっ、あのボツ、ボ
 ルトンがひえー」と反応するのを狙った

トランプ大統領は核廃絶を受け入れて
 査察団を受け入れてリビアが受け入れた
 ように先に核廃絶に応じなければご褒美
 は上げないよ、というわけだ。



ハーバート・レイモンド・マクマスター
 国家安全保障問題担当 前大統領補佐官



ジョン・ロバート・ボルトン
 国家安全保障問題担当 大統領補佐官